

はじめに

「アラヤ識リカバリツール」は、アラヤ識を使用中に何らかの障害が発生して強制終了となった場合のデータを復旧します。

全て自動で行う「自動的に復旧」と、内容を確認しつつ復旧する「確認しながら復旧」の2つの機能を持っています。

動作環境

<ハードウェア>

CPU	: Pentium 以上
メモリ	: メモリ 48MB 以上(64MB 以上を強く推奨)
HDD	: ツールのインストールに 1MB 程度 (ツール実行にはアラヤ識データサイズの 2 倍以上の空き容量が必要)
ディスプレイ解像度	: 800 × 600 以上

<ソフトウェア>

動作 OS	: Windows98/SE、WindowsMe WindowsNT4.0、Windows2000、WindowsXP
動作必須ソフトウェア	: アラヤ識

Pentium はインテル社の登録商標です。

Microsoft, Windows, WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

その他の製品は、各メーカーの商標です。

起動と終了

1. 起動方法

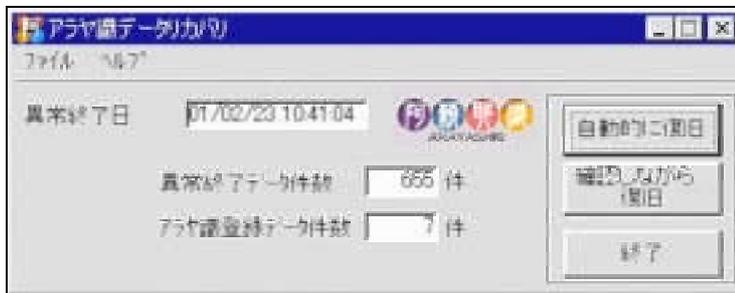
<注意>

本ツール使用中にアラヤ識本体を起動しないで下さい。
ツール実行中にアラヤ識本体を起動した場合、本ツールは自動的に処理を中止し終了します。

[スタート] ボタンをクリックします。

プログラム(P) アラヤ識 アラヤ識データリカバリツールを選択します。

アラヤ識データリカバリが起動して、以下の画面が表示されます。

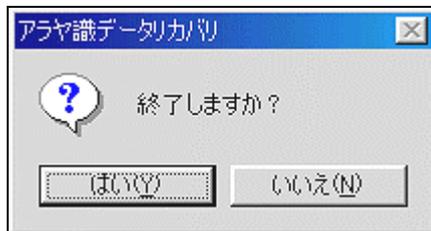


2. 終了方法

メニューバーの [ファイル] をクリックして [終了 Ctrl+Q] を選択するか、ツール右側の [終了] ボタンをクリックして下さい。



「終了しますか?」とメッセージが表示されます。 **はい(Y)** ボタンをクリックすると終了します。



画面説明と機能説明

1. 起動画面



異常終了日 : 前回の異常終了が起きた日です。

異常終了データ件数 : 復旧対象ファイルに存在する復旧対象データの件数です。

アラヤ識登録データ件数 : アラヤ識に登録されているデータ件数です。

処理選択ボタン

メニューバー

2. 機能説明

本ツールには、「自動的に復旧」と「確認しながら復旧」の2つの機能があります。

自動的に復旧

アラヤ識に未反映のデータを自動的に復旧します。

未反映のデータの ID をチェックし、既存データに存在する場合は未反映データを残します。

既存データに存在しない場合は、追加します。

復旧モードを1件ずつ指定することは出来ません。

確認しながら復旧

アラヤ識に未反映のデータを画面に表示し、1件ずつ復旧モードを指定する方法です。

復旧モードは「既存のデータを残す」、「アラヤ識に未反映のデータを残す」、「両方残す」の3種類あります。

操作方法

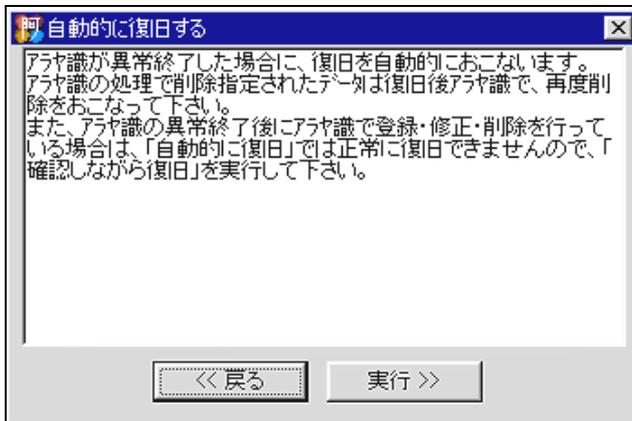
1. 自動的に復旧

復旧を自動的に行います。

アラヤ識で削除指定したデータについては、削除されずに残っていますので、復旧後にもう一度削除を行って下さい。

起動画面で「自動的に復旧」ボタンをクリックします。

自動的に復旧処理確認画面が表示されますので、内容を確認し「実行>>」ボタンをクリックします。「実行>>」ボタンをクリックするとすぐ復旧処理を行います。



「実行>>」ボタンをクリックすると、進行状況を表す画面が表示されます。



「処理をキャンセルする」ボタンをクリックすると、処理を中止して復旧を行わずに「起動画面」に戻ります。

復旧作業が終了すると次の画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。
ツールが終了します。



アラヤ識を起動して、復旧結果を確認して下さい。

2. 確認しながら復旧

異常終了した場合に、1件ずつ復旧モードを選択します。

アラヤ識で削除指定したデータについては、削除されずに残っていますので、復旧後にもう一度削除を行って下さい。

確認しながら復旧画面の説明

- ・アラヤ識に登録されている内容（「現在の登録情報」）が画面左側に表示され、アラヤ識が異常終了したために追加されなかった登録内容（「更新及び追加する情報」）が画面右側に表示されます。

現在アラヤ識に登録されている情報と ID

異常終了時の登録情報と ID

処理選択ボタン 左の内容を残す

：表示している ID の登録内容として左の内容（「現在の登録情報」）を選択します。

両方残す

：表示している ID の登録内容は、左の内容「現在の登録情報」とし、右の内容（「更新及び追加する情報」）は追加登録します。

右の内容を残す

：表示している ID の登録内容として右の内容（「現在の登録情報」）を選択します。

処理選択ボタン 以降を自動的に復旧する

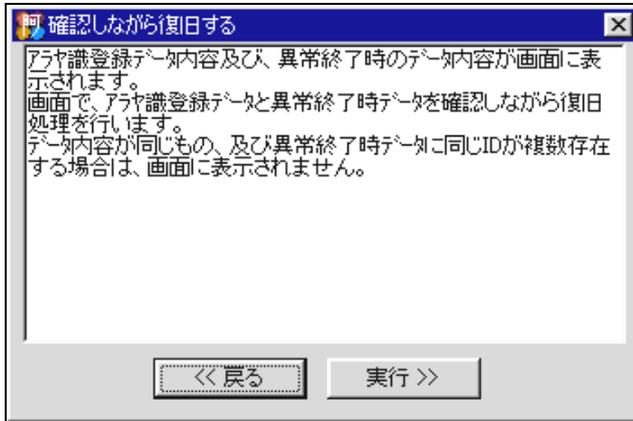
：表示データ以降の復旧を自動的に行います。以降のデータは、「自動的に復旧」と同じ

キャンセルする

モードで復旧されます。
: 復旧処理を中止して起動画面に戻ります。

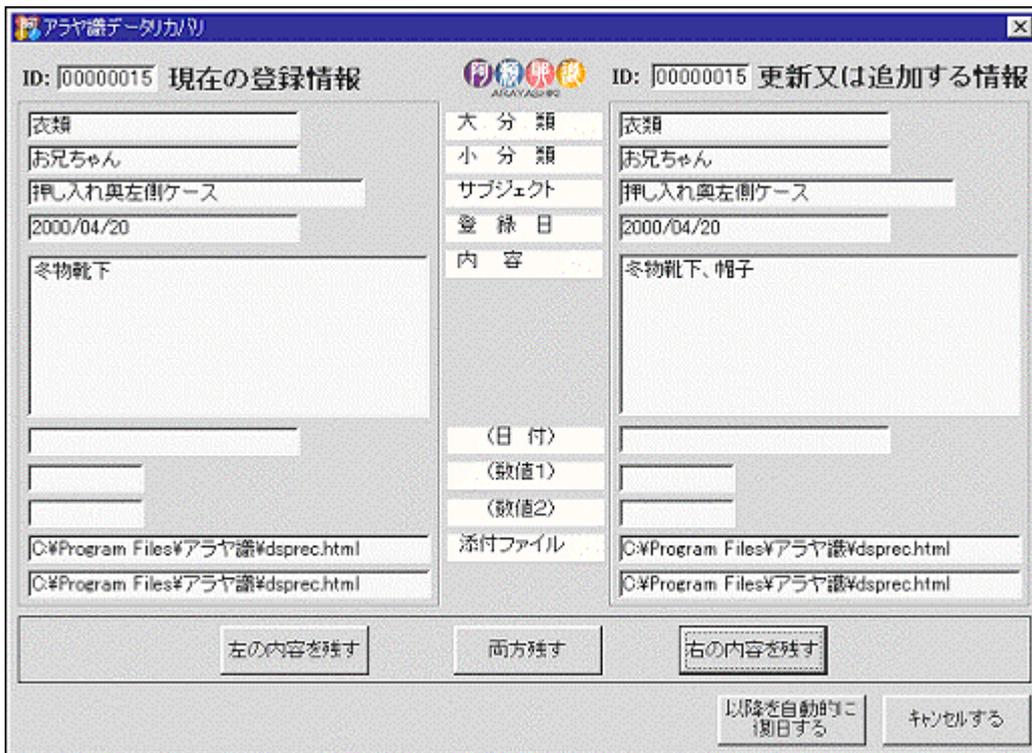
起動画面で「確認しながら復旧」ボタンをクリックします。

確認しながら復旧処理確認画面が表示されますので、内容を確認し「実行>>」ボタンをクリックします。「実行>>」ボタンをクリックすると「確認しながら復旧画面」が表示されます。



「確認しながら復旧画面」が表示されます。

左右ともデータが表示される場合



内容を確認し、**右の内容を残す**、**両方残す**、**左の内容を残す**のいずれかをクリックします。

- (a) **左の内容を残す** : 表示している ID の登録内容として左の内容(「現在の登録情報」)を残します。
- (b) **両方残す** : 表示している ID の登録内容は左の内容(「現在の登録情報」)とし、右の内容(「更新及び追加する情報」)は追加登録します。
- (c) **右の内容を残す** : 表示している ID の登録内容として右の内容(「更新又は追加する情報」)を残します。

右側だけデータが表示される場合

- ・ 未反映データの ID が現在の登録情報に存在しない場合、上図のように右側(「更新及び追加する情報」)のみが表示されます。

表示内容を確認し、**追加しない**、**追加する**のどちらかをクリックします。

- (a) **追加しない** : 表示している内容(「更新又は追加する情報」)を破棄します。
- (b) **追加する** : 表示している内容(「更新又は追加する情報」)を追加登録します。

<参考>

以降を自動的に復旧する ボタンをクリックすると、表示データ以降の復旧を自動的にを行います。以降のデータは、「自動的に復旧」と同じモードで復旧されます。

以降を自動的に復旧する ボタンをクリックすると次のメッセージが表示されます。

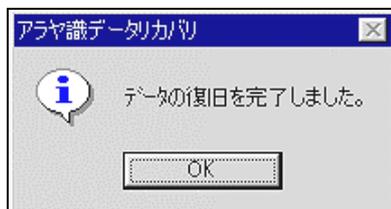


はい(Y) ボタンをクリックすると進行状況を表す画面が表示されます。



処理をキャンセルする ボタンをクリックすると、処理を中止して復旧を行わずに「起動画面」に戻ります。

復旧作業が終了すると次の画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックして下さい。ツールが終了します。



アラヤ識を起動して、復旧結果を確認して下さい。

次の画面が表示されたら、復旧作業は終了です。

OK ボタンをクリックして下さい。ツールが終了します。

(データファイルの大きさによっては、終了までしばらく時間がかかることがあります。)



アラヤ識を起動して、復旧結果を確認して下さい。

3. アラヤ識のデータ登録数制限

アラヤ識で登録できるデータは最大 32,000 件ですので、復旧作業中にアラヤ識のデータ登録数が 32,000 件を越えてしまった場合は、下図のメッセージが表示されます。OK ボタンをクリックして下さい。処理を中止し終了します。



アラヤ識を起動して、不要なデータの削除を行った後、アラヤ識を終了し、再度本ツール起動して復旧作業を行って下さい。